

衆院大阪3区 国政対策委員長

わたなべ結の 尾上やすお、あだち雅之 インタビュー



人情味あふれる
大好きな西成をより魅力あるまちに

尾上: 西成は人情温かいまちです。庶民の生活は楽ではありませんが、赤十字募金への協力者が多いのが特徴です。「困っている人をほっとけない」という方が沢山おられることは嬉しいかぎりです。そんな西成に「住みたい・住み続けたい」と思えるまちづくりに力を尽くしたいです。

とりわけ、若いみなさんが西成区に住みたくなる政策に力を入れたいです。これまで、西成区の一入のシングルマザーの願いを議会で取り上げて実現した「みなし寡婦控除」制度が今では全国22%の地方議会に広がっています。維新市政のもとで廃止された新婚家賃補助制度(月額最高2万円、5年間補助)の復活が待たれています。これからも住民の願いに寄り添い頑張ります。

自分の顔を見るのも嫌だった私が…

あだち: 私は日雇い派遣を経験し、「こんな働き方をしなければいけないのは自分に能力がないから」と自分を責め、一時、鏡で自分の顔を見るのも嫌だったことがあります。

でも、民青同盟(青年グループ)や日本共産党に出会い、その仲間たちと「青年の働く実態」や「ネットカフェ難民の実態」を調査するなかで、自分のように多くの若者が苦しんでいることを知りました。そして、派遣労働が増加した根本には、財界の要求に応え、派遣労働の自由化を進めてきた政治の問題があることがわかり、「自己責任論」を乗り越えることができました。それは、私の人生にとってとても大きなことでした。だから、「ブラックな働かせ方」でしんどい思いをしているみなさんに、「あなたのせいじゃない」と伝え、一緒に変えていきたいと思っています。

中小業者を応援してこそ活性化できる

あだち: 西成民主商工会で働き、地域の中小業者の商売の相談にのる仕事をしてきました。中小業者にとって、消費税と国民健康保険料は本当に大きな負担です。

消費税8%への増税で、納税額が10万単位で増えた方がいました。また、建築業を営む40代のご夫婦は、高い国保料に、進学を控える子どもたちの学費が残るのか、心配されていた姿が印象に残っています。

地域のことを良く知り、地域からも信頼を得ているのが中小業者であり、地域の主役です。災害の時にも地域との信頼関係が大きな力を発揮します。中小業者同士がつながり、地域でお金を回してこそ、経済も活性化されます。増税ストップや国保料の引き下げなど、中小業者を応援する政治を実現したいです。

なにわ筋に住民とともに信号機を設置

尾上: 日本共産党は住民とともにまちづくりを進めてきました。

70年代、ビル建設などが進み、西成各地で電波障害が起った時には、共同アンテナを建てるなどの対策に取り組みました。パブルで土地の値段があがったことで立ち退き問題が横行した時には、救済に奔走し、解決してきました。また、大阪市が千本松大橋(めがね橋)をつくる代わりに渡し舟を廃止するといった時には、「橋ができて渡し舟を残せ」を合言葉に運動をあげ存続させましたし、なにわ筋の拡幅・延伸事業にもなっては、横断する東西の道路との交差点6か所に信号機を設置することができました。現在は、住吉市民病院の跡地に、産科・小児科のベッドをとり戻そうと運動を続けています。いつも「住民とともに」をモットーに、引き続き地域から政治を変えるために力を尽くします。

プロフィール

尾上やすお

1954年、戦後生まれの64歳。4人兄弟の末っ子ですが、私が生まれる前の1950年ジェーン台風で兄二人は亡くなりました。父は造船所で働き、母は内職、パート、掃除のおばちゃん私と兄を育ててくれました。

20歳の時に出会った民主青年同盟(青年グループ)に入ってから、私の人生が大きく変わりました。21歳で日本共産党に入党し、25歳からは団体職員、28歳から日本共産党の専従職員にトントン拍子に進みました。時代の流れもありますが、波間をさまよう生き方ではなく羅針盤をもった生き方ができるように努力してきました。政治活動を通して多くのおみなさんとの出会いが、その後の私の人生に大いにプラスになったことは間違いありません。

2007年に大阪府議会議員に初めて押し上げていただきました。「初心忘れず」をモットーにこれからも全力で頑張ります。

プロフィール

あだち雅之

1981年大阪市東成区生まれ。両親が共働きだったため、小学校6年間は学童保育所に通いました。それがきっかけで、中学校以降も学童保育所にOBボランティアやアルバイト指導員として大学卒業まで関わりました。

近畿大学卒業時に就職難を経験し、それ以降、日雇い派遣などの非正規雇用を経験。

西成民主商工会で働き、地域で中小業者の果たす大切な役割や消費税はじめ不公平な税制などの問題について認識を深めてきました。

2017年に娘が生まれ、子育て真っ最中。子どもと過ごす時間が何よりの楽しみです。

現在、「ブラックな働かせ方を変える」をスローガンに、「中小業者を応援したい」「子育て世代を応援したい」の思いも込めて、西成区及び大正区で活動中。

西成区特集

CONTENTS
 》“西成くみん”丸ごと全力応援プラン
 》尾上やすお、あだち雅之インタビュー

市会
定数4

カジノより 暮らし・子育て 全力で応援

維新政治と対決、政治を動かす

尾上やすお

大阪府議会議員(3期12年)

f t 尾上やすお 検索



府会
定数2

ブラックな 働かせ方 変える!

若者の声まっすぐ届ける

あだち雅之

まさゆき

大正・西成 府政くらし雇用相談室長

f t あだち雅之 検索



●JCPサポーター大募集

2018年に始動したJCPサポーター。今まで政治に積極的に参加する機会がなかった方々とも、一緒に考え、行動するために、日本共産党が市民のみなさんと立ち上げました。もっと政治を身近に。まずはお気軽に、登録(無料)してください。



●しんぶん赤旗電子版

お申込み月無料
 日刊紙……………3497円
 日曜版(宅配のみ)……930円

憲法・原発・消費税・沖縄・国際問題を真正面から報道します。企業名もタブー無し。スポーツ、将棋まで幅広い紙面。



●市民選挙ボランティア大募集

宣伝、ビラのポスティング、SNSに拡散、電話かけ、ポスター掲示、募金etc. 事務所にお気軽にお越しください。

〒557-0051 西成区橋1-12-19
 ☎06-6685-1201(木津川南地区委員会)
 ☒kizugawa@amber.plala.or.jp

お困りのことがありましたらどんなことでもお気軽にご相談ください。
 ☎06-6657-0675(尾上やすお市議会事務所)

【民報にしなり】

2019年2月28日 No.255 発行/日本共産党西成区委員会
 大阪市西成区橋1-12-19 TEL 6657-0675
 日本共産党西成区委員会の政策を紹介します。

共同のチカラで「維新政治」を終わらせ
 安心と希望のもてる大阪へ!!

日本共産党

詳しくは中面へ